



2013 年 4 号 (冬)

今シーズンのドイツはあまり冬らしくなく、やや暖かいという印象です。そしてドイツの景気は、冷えるどころか堅調に推移しており、在ミュンヘン ifo 経済研究所の調査によれば、2014 年の経済成長が 1.9%に達成する、とのこと。この背景には、輸出増と機械・設備投資があります。このため、ドイツの機械メーカーの多くが来年を楽観視しているようです。さて、欧州印刷業界 NEWS 2013 年 4 号では、

- トレンド・・・3D 印刷がさらに普及
- 業界・企業ニュース・・・エネルギー問題、KBA 社の動向
- メッセ情報・・・プリンテッドエレクトロニクス、All in Print China

を取り上げたいと思います。では、ぜひ最後までご覧ください。

第 1 部：トレンド

トレンド：3D 印刷がさらに普及

業界で驚くほど取り上げられた最近のテーマは、やはり 3D 印刷でしょう。本年は、3D 印刷機械がさらに浸透したと言えます。コンサルティング会社ガートナーによると、3D 印刷機械の 5 台にひとつは消費者向け（あるいは小企業向け）10 万米ドル以下のモデルでした。これは、対 2012 年比でおよそ 50%増に相当します。今後の成長見通しについては、11 月末にコンサルティング会社 Roland Berger が発表した調査が参考になります([→こちらからダウンロード](#)していただけます)。



もちろん、3D印刷は相変わらず産業向けのアプリケーションが多いため、自身で機械を購入せず業者に委託する行動が、現在では一般的です。オンライン・ポータル『[3D-DruckerCheck](#) (3D プリンタチェック / ドイツ語のみで情報発信)』によれば、3D印刷サービスを提供する業者はドイツ全国に30社以上を数えます。

出典：2013年12月20日付 VDI Nachrichten 誌
2013年11月12日付 Handelsblatt 誌

第2部：産業・企業ニュース

競争力を左右する重要な要素：エネルギー

ドイツの製紙会社にとっても、エネルギー問題は競争力に影響を与える重要なファクターのひとつです。ドイツ政府はその点を認識しており、『再生可能エネルギー振興税』を減免しました。この措置がなければ製紙業者の業績は赤字に転落する、との心配があり、『産業、将来、ドイツ (Industrie.Zukunft.Deutschland)』というスローガンのもと、特に製紙・ガラス製造の企業が結集し、ドイツ連邦政府、欧州委員会のエネルギー政策担当へのロビー活動を主な目的とした協会を設立しました。ドイツ連邦新政府が今後どのようなスタンスを取るのか、注目されます。

出典：2013年12月5日付 Handelsblatt 誌

KBA社はリストラを継続

世界で一番長い歴史を持つ独印刷機械メーカーKBA社は、受注の低迷を背景にリストラを継続する、との報道がなされました。現時点で6,200人の従業員を有する同社は、会社の構成を変更し、さらに1,500人程度削減することを決定したそうです。新聞印刷機械に代表される従来の営業分野は相変わらずビジネスが難しいため、KBA社は新ビジネス分野への参入・拡充の方向を進んでいます。そのひとつは高い成長性が見込める包装印刷で、ドイツの有名な機械メーカーKamann社とイタリアのFlexotecnicaを買収しました。それぞれの売上高は3,000万ユーロ・3,600万ユーロで、かつ黒字を生み出しており、KBA社の業績にポジティブに貢献すると予想されています。

出典：2013年12月19日付 Süddeutsche Zeitung 誌
2013年12月18日・11日・5日付 FAZ 誌
2013年12月17日付 Verpackungsrundschau 誌

第3部：メッセ情報

プリントドエレクトロニクス：変わらぬ強さを示す日本

プリントドエレクトロニクスをテーマとした、ミュンヘン開催の国際会議・展示会 LOPE-C には、アサダメッシュ、帝人デュボンフィルム、DOWA、長瀬産業、日本ゼオン、富士フィルム、三菱マテリアルなどの日本企業が参加しました。同じテーマをアプリケーション別に分かりやすく取り上げビジネスにつなげる、弊社デュッセルドルフ本部が2014年に主催する専門メッセは、次のとおりです。

2月16日～20日 世界 No.1 店舗設備・販売促進展『[EuroShop](#)』

5月8日～14日 世界最大包装機械・機材展『[interpack](#)』

10月21日～24日 ガラス製造機械展『[glasstec](#)』

11月12日～14日 日本からの出展が30社を超える医療機器技術・部品展『[COMPAMED](#)』

詳しくは『[PEPSO](#) (2013年1号でのご紹介内容)』、あるいは各メッセ専用ホームページをご覧ください。

[All in Print China 2014](#) 出展募集中

印刷・メディア業界を代表する「drupa」を主催するメッセ・デュッセルドルフが、巨大市場中国・上海で2004年から開催している『All in Print China』は、中国、そして周辺諸国をリードする業界メッセのひとつです。10周年の節目を迎える今回は、2014年11月14日～17日に開催が決定しており、目下出展を受け付けています。ご関心のあるかたは、お早めにご相談ください。



欧州印刷業界 NEWS 2013年4号は、いかがだったでしょうか？ご意見やご要望をお聞かせいただければ幸いです。

【発行】(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

【編集 担当】メルケ・橋本 【メッセ担当】橋本

<http://www.messe-dus.co.jp> ・ <http://drupa.messe-dus.co.jp>



本ニュースレターの掲載情報は発行日現在のものであり、予告なく変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。